令和2年度当初予算　予算要求シート

事業区分：　その他一般　マスタープラン：　3つの挑戦　／　施策番号　1-3　・　・　・　局・課名：　中・地域福祉課

事業名	聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業（中区）

事業費（千円）	平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額
	3,260	3,657	4,616

債務負担行為	期間	要求額（千円）
	R　～　R	

事業概要

【目的】

聴覚・視覚障害者の社会生活におけるコミュニケーションを確保し、障害者が安心して暮らせる社会を実現する。

【内容】

①聴覚障害者相談員の設置:各区役所に手話のできる聴覚障害者相談員を設置し、聴覚障害者への相談、手話通訳を行う。（各区）

②手話通訳者、要約筆記者の派遣：聴覚障害者が病院への受診、社会参加活動などを行う際に手話通訳者や要約筆記者を派遣する。（本庁）

③視覚障害者に対するボランティア活動を支援する。（本庁）

【今年度要求のポイント】

聴覚障害者相談員1名に係る経費と活動に必要な訪問用旅費（費用弁償）及び通信運搬費について要求する。

主な要求内容　（単位：千円）

項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等
報酬	3,396	3,764	聴覚相談員
職員手当		626	聴覚相談員
旅費	251	216	旅費、通勤費含む
役務費	10	10	通信運搬費
合計	3,657	4,616	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～元年度）】	【2年度】	【今後予定（3年度～）】
昭和46年度より事業実施。視覚・聴覚障害者センターとの連携による施策展開。平成25年度要約筆記者登録試験の開始。	視覚・聴覚障害者センターとの連携強化	視覚・聴覚障害者センターとの連携強化

その他　特記事項

関連事業：
聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業（本庁）

整理番号　：　212　－　3　－　0180